



五月(大) 皐月 觜宿

(五月五日立夏の節より)
月命辛巳八白土星の月
暗剣殺東北方

旧四月小
五月小

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	共宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
1日	木	かのえ うま	一白	八十八夜、メーデー、高岡御車山祭、大つち、三隣亡、不成就日 旧四月小	四	先勝	み	つ	角	母倉	4.49	18.28	7.10
2日	金	かのひつじ	二黒	奈良東大寺聖武祭、下関海峡祭(4日迄)、飛騨水無神社例祭	五	友引	たい	ら	亢	大み	4.48	18.28	7.10
3日	土	みづのえさる	三碧	●憲法記念日、執海身代り不動尊五臓病除、京都伏見稻荷遷幸祭、博多どんたく(4日迄)	六	先負	さ	だ	氏	大み	4.47	18.29	7.10
4日	日	みづのとり	四緑	●みどりの日、●上弦二時五二分、豊川稲荷春季大祭、七尾青柏祭	七	佛滅	と	る	房	神よし	4.46	18.30	7.10
5日	月	きのえ いぬ	五黄	●こどもの日、立夏一四時五七分、端午、府中くらやみ祭、神奈川国府祭	八	大安	と	る	心	月とく	4.45	18.31	7.10
6日	火	きのと ゐ	六白	振替休日、三隣亡	九	赤口	や	ぶ	尾	月とく	4.44	18.32	7.10
7日	水	ひのえ ね	七赤		十	先勝	あ	や	箕	く日	4.43	18.33	7.10
8日	木	ひのうし	八白	世界赤十字デー	十一	友引	な	る	斗	大み	4.42	18.33	7.10
9日	金	つちのえとら	九紫	小つち、不成就日	十二	先負	お	さ	牛	母倉	4.41	18.34	7.10
10日	土	つちのう	一白	愛鳥週間、大垣祭、笠間稲荷御田植祭、一粒万倍日	十三	佛滅	ひ	ら	女	事よし	4.40	18.35	7.10
11日	日	かのえ たつ	二黒	母の日、東京下谷神社祭、京都松尾大社遷幸祭、長良川鶴岡開き、一粒万倍日	十四	大安	と	づ	虚	天おん	4.39	18.36	7.10
12日	月	かのと ゐ	三碧	看護の日	十五	赤口	た	つ	危	●	4.39	18.37	7.10
13日	火	みづのえうま	四緑	●望一時五十六分	十六	先勝	の	ぞ	室	神よし	4.38	18.37	7.10
14日	水	みづのひつじ	五黄	出雲大社例祭	十七	友引	み	つ	壁	く日	4.37	18.38	7.10

五月は「皐月」いさつき、つじが猿の季節である。新緑の季節とも薫風の季節ともいい、快適な月といつてよい。この月のうち、からりと晴れた日を「さつき晴れ」といい、爽快の代名詞として使われている。立春から数えて八十八日目ころは茶摘みどきである。「八十八夜の別れ霜」の言葉どおり、この日から後に霜の降りることはめったになく、霜害の心配はなくなる。珍重される新茶は、この期の霜の降りなかつた新芽茶のことである。

【冠】五月五日の祝日は、「こどもの日」、端午の節句である。三月三日の女の子の節句に對し、この日は男子の節句といわれ、桃の節句の雛飾りに匹敵するものとして屋外に鯉のぼり、屋内では武者人形や鎧兜(よろいかぶと)を飾る。供える菓子は柏餅(かしわもち)やちまきで、ともに戦国時代の携帯食糧の伝統と考え

15日	木	きのえさる	六白	沖繩本土復帰記念日、京都葵祭、十方ぐれ入り	十八	先負	たい	ら	奎	神よし	4.36	18.39	7.10
16日	金	きのと	七赤	伊豆下田黒船祭(18日迄)	十九	佛滅	さ	だ	婁	十し	4.35	18.40	7.10
17日	土	ひのえ いぬ	八白	日光東照宮春季例大祭、大津三井寺千団子祭、奈良興福寺新御能、不成就日	廿	大安	と	る	胃	五む日	4.35	18.41	7.10
18日	日	ひのと ゐ	九紫	国際親善デー、浅草三社祭、三隣亡	廿一	赤口	や	ぶ	昂	大み	4.34	18.41	7.10
19日	月	つちのえ ね	一白	奈良唐招提寺団扇まき	廿二	先勝	あ	や	畢	きこ	4.33	18.42	7.10
20日	火	つちのうし	二黒	●下弦二〇時五九分、酒田まつり、福井三國祭	廿三	友引	な	る	觜	きこ	4.33	18.43	7.10
21日	水	かのえ とら	三碧	小満三時五五分、眞宗本派親鸞聖人誕生会	廿四	先負	お	さ	参	母倉	4.32	18.44	7.10
22日	木	かのと ゐ	四緑	一粒万倍日	廿五	佛滅	ひ	ら	井	神よし	4.31	18.44	7.10
23日	金	みづのえとら	五黄	一粒万倍日	廿六	大安	と	づ	鬼	大み	4.31	18.45	7.10
24日	土	みづのと	六白	相馬野馬追大祭(26日迄)、天一天上、神戸湊川神社楠公祭(26日迄)	廿七	赤口	た	つ	柳	●	4.30	18.46	7.10
25日	日	きのえ うま	七赤	東京上野五條天神祭、東京湯島天神祭、鶴岡化けもの祭、天しや、不成就日	廿八	先勝	の	ぞ	星	よろづ	4.30	18.47	7.10
26日	月	きのとひつじ	八白		廿九	友引	み	つ	張	大み	4.29	18.47	7.10
27日	火	ひのえさる	九紫	●朔一二時〇二分、小田原道了尊大祭、旧五月小	朔	大安	たい	ら	翼	神よし	4.29	18.48	7.10
28日	水	ひのとり	一白	福岡宮崎宮さつき大祭、横浜善光寺身代り不動明王祭	二	赤口	さ	だ	軫	十し	4.28	18.49	7.10
29日	木	つちのえいぬ	二黒		三	先勝	と	る	角	く日	4.28	18.49	7.10
30日	金	つちのと ゐ	三碧	三隣亡	四	友引	や	ぶ	亢	く日	4.27	18.50	7.10
31日	土	かのえ ね	四緑	旧端午、世界禁煙デー、不成就日	五	先負	あ	や	氏	月とく	4.27	18.51	7.10

【婚】昔は、この時期に婚礼をするのは少なかつた。農家においてははなのこと、嫁の手は計算済みで初春に婚姻し、できれば婚約者の手もあててした、足入れた婚などの言葉が残っていたの風習であつたのだらう。

【祭】五月一日は労働者のお祭りである「メーデー」。国際的なもので、わが国では大正九年に第一回集会を持ち、昭和十三年に中止、昭和二十一年に復活して今日に至つてゐる。

【日】は「憲法記念日」。第二次世界大戦終了後、それまでの帝国憲法に代わつて昭和二十二年五月三日から施行された「日本国憲法」の実施記念の祝日である。

四日は「みどりの日」。平成十七年祝日法の改定により決定した。平成十九年より施行される。

五日は「こどもの日」。国民の祝日としては、児童福祉の日となつては、児童で、母への感謝の気持を表わそうという日である。